

授業科目名	地 域 看 護 II			担当教員	西村 和美、緒方 文子、 上野 満里	
開講年次	3 年前期	セメスター	5		時間数(単位数)	30 (2)
必修選択	必修	授業形態	講義		使用教室	
授業の目的	地域で生活する様々なライフステージにある人々の健康課題、健康に関連する行動や生活と環境の特性を理解し、生涯にわたる継続的な健康支援とプライマリヘルスケアシステムの重要性、地域における看護活動を習得する。					
到達目標	1. 地域における看護職の活躍の場と役割について説明できる。 2. 各ライフステージにおける健康課題と保健活動の概要と関連法規について説明できる。 3. リスクの高い人々の健康課題と保健活動の概要と関連法規について説明できる。 4. 国内の社会情勢に応じた看護ニーズについて説明できる。 5. 看護の継続の必要性や地域連携の重要性を理解できる。					
ディプロマポリシーにおける科目の位置づけ	本科目は人間の発達課題と健康に着目しその支援について考えることを目的とし、「人間の尊厳と権利を擁護する力」を養う。それぞれのライフステージにある人々と健康リスクを抱える人々の健康ニーズとそのための保健活動の基本的な知識を習得するための科目と位置付ける。					
ディプロマポリシーとの 関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性を探究する力	
	◎			○		
授業計画						
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)		取組時間	担当者
1	公衆衛生看護学	講義	予習：教科書「第1章公衆衛生看護学概論 i 公衆衛生看護学とは」を熟読		30 分	西村
2	保健行動と保健活動	講義	予習：教科書「第1章公衆衛生看護学概論 ii 地域保健の活動」を熟読		30 分	西村
3	母子保健活動①	講義	予習：教科書「第4章地域保健の対象アプローチ ii 母子保健活動」を熟読（小テスト実施）		30 分	西村
4	母子保健活動②	講義	予習：教科書「第4章地域保健の対象アプローチ ii 母子保健活動」を熟読		30 分	西村
5	成人保健活動①	講義	予習：教科書「第4章地域保健の対象アプローチ iii 成人保健活動」を熟読		30 分	緒方
6	成人保健活動②	講義	予習：教科書「第4章地域保健の対象アプローチ iii 成人保健活動」を熟読		30 分	緒方
7	労働者への保健活動①	講義	予習：教科書「第6章生活集団と保健活動 ii 産業保健」を熟読		30 分	緒方
8	労働者への保健活動②	講義	予習：教科書「第6章生活集団と保健活動 ii 産業保健」を熟読		30 分	緒方

9	高齢者保健活動①	講義	予習：教科書「第4章地域保健の対象アプローチiv 高齢者保健活動」を熟読（小テスト実施）	30分	西村
10	高齢者保健活動② 認知症を持つ人への保健活動	講義（AL）	予習：教科書「第4章地域保健の対象アプローチiv -4-2 認知症高齢者と家族の特性と保健師活動」を熟読（小テスト実施）	30分	西村
11	難病を持つ人への保健活動	講義	予習：教科書「第4章地域保健の対象アプローチv 難病保健活動」を熟読（小テスト実施）	30分	西村
12	障がいを持つ人への保健活動	講義	予習：教科書「第4章地域保健の対象アプローチvi 障害者（児）保健活動」を熟読（小テスト実施）	30分	上野
13	精神障がいを持つ人への保健活動	講義	予習：教科書「第4章地域保健の対象アプローチvii 精神保健活動」を熟読	30分	上野
14	感染症を持つ人への保健活動	講義	予習：教科書「第4章地域保健の対象アプローチvii 感染症保健活動」を熟読	30分	緒方
15	地域看護Ⅱの授業のまとめと定期試験のフィードバック	講義	復習：第1～14回の授業のまとめ定期試験や小テストについての学修	30分	西村
先行履修科目		2年後期までに履修すべき全ての科目			
テキスト		荒賀直子・後閑容子編：公衆衛生看護学.jp 第4版データ更新版。インターメディカル，2017. 厚生労働統計協会編：厚生指標増刊国民衛生の動向 2018/2019。厚生統計協会出版 2018.			
参考文献		随時提示する			
評価方法		定期試験 80%、課題（小テスト含む）20%			
教員等の実務経験		保健師・看護師の臨床経験のある教員が、さまざまな保健活動について講義を担当します。			